

平成 29 年度「下水道の日」街頭キャンペーン実施内容

1 下水道の日とは

「下水道の日」は、1961 年（昭和 36 年）、著しく遅れているわが国の下水道の全国的な普及（当時の普及率：6%）を図る必要があることから、このアピールを全国的に展開するため、当時の下水道を所管していた建設省（現在の国土交通省）、厚生省（現在は環境省に所管変更）と日本下水道協会の前身団体が協議して「全国下水道促進デー」として始まりました。

また、9 月 10 日と定められましたのは、下水道の大きな役割の一つである「雨水の排除」を念頭に、台風シーズンである 210 日を過ぎた 220 日（立春から数えて）が適当であるとされたことによるものです。

それから約 40 年が経過し、日本における近代下水道の基である旧下水道法が制定された 1900 年（明治 33 年）から 100 年を迎え、その記念行事が行われたこと、また、2001 年（平成 13 年）が 21 世紀のスタートの年にあたることなどから、近年の下水道に対する認識の高まりもあり、この際、より親しみのある名称として「下水道の日」に変更されることになりました。

毎年、9 月 10 日の「下水道の日」を中心とした前後一週間の期間に、下水道事業者である地方公共団体が、各種キャンペーンを全国的に開催しています。

別府市ではこれまで、別府市役所内で「下水道相談窓口」等を設置し、啓発グッズ等を配布する広報活動を行ってきましたが、平成 27 年度からは、市役所を飛び出し、下記のとおり広報活動を実施しております。

2 実施内容

日 時：平成 29 年 9 月 8 日（金）15：00 から 16：00 まで

場 所：ゆめタウン別府 1 階正面入口前（別府市楠町 382-7）

目 的：「下水道の日の周知」及び「公共下水道への接続のお願い」

内 容：べっぴよんと下水道課職員による啓発グッズの配布

配布物：啓発グッズ（スポンジ、ウェットティッシュ、チラシ、べっぴよんシール、「下水道の冒険」冊子）

3 活動写真





4 啓発グッズ写真

